

相談体制の拡充【兵庫県丹波篠山市】

総事業費	2,037 千円
交付金額	1,018 千円

地域の実情と課題

男女共同参画の推進のため、従来より男女共同参画センターの開設が求められていた。

令和4年10月、丹波篠山市男女共同参画センター「フィフティ」を開設することにより、女性特有の困難・課題等相談者の話に傾聴し、寄り添った対応をするため、現在の相談員1名から拡充が必要である。

事業の特徴

女性特有の困難・課題等について、相談者の話に傾聴し、寄り添った対応を行うため、会計年度任用職員を2名増員し、相談体制の拡充を行う。

事業の効果

R4の実績値は、当初目標の50%の件数だったが、過去の相談件数と比較すると増加しているため、相談員を配置した効果が表れていると考えられる。

目的・目標

- ・目標値
相談受付総数:40件
- ・実績値
相談受付総数:20件

連携団体

- ①男女共同参画審議会
- ②女性委員会
- ③市内商業施設
- ④男女共同参画推進員(自治会)

今後の課題

- ・男女共同参画センターの認知度の向上
- ・各種団体との連携強化

男女共同参画センターの設置 R4.10

相談体制の構築

想定される相談内容

一般的な相談

- ・男女共同参画
- ・地域の女性活躍
- ・日常の悩み、相談 etc...

専門的な相談

- ・専門的、高度な知見が要求されること
- ・センターの窓口で相談しにくいDVやセクシャル等の問題 etc...

相談体制の拡充

【男女共同参画センター】
常設職員1名に週3日勤務
の相談2名を加え、計3人
で対応

【外部NPO法人等専門機関】
専門的・高度な知見を持つ者
が対応

R4相談件数:20件